

平成17年度 地域予算一覧

(単位:千円)

県民局名	主 担 部 局	事 業 名	事 業 費
北 勢	農水商工部	地域産業経営基盤強化事業費(一部新規) 14年度に設置した「北勢地域経済振興会議」について、会員企業と協働して北勢地域の経済競争力強化に向けた取組を行う。また、企業の事業環境の改善を図るため、職員が企業を訪問して企業の事業環境に関する相談等に対応することにより、企業の抱える課題解決に努める。	1,318
	農水商工部	中小企業経営革新促進普及事業費(一部新規) 経営革新を進めようとする中小企業等に対する企業訪問を行うとともに、研究開発を進めようとする企業に対して地域産業コーディネーターを派遣して地域企業の研究開発機能の強化を促進する。経営・技術等の高度化を必要とする企業に対して、企業リタイア人材を活用した経営革新の促進を図る。また、新たな産学連携の動きを生み出すため、大学等の研究者と企業が共同研究等を進めるための意見交換会を開催する。	4,890
	農水商工部	北勢広域観光連携強化事業費(新規) 北勢管内の市町で構成している「北伊勢広域観光推進協議会」と協働して、外国語の観光パンフレットを作成し、情報発信とPRを行う。中部国際空港開港及び愛知万博開幕を契機として、「ものづくりの拠点」である北勢地域を情報発信し、また想定される多くの外国人観光客誘致を進める。	868
	農水商工部	歴史と文化の水郷ふるさと再発見事業費(新規) 木曾三川の水郷と桑名市の歴史を結びつけ、城下町としての歴史と文化に触れる“七里の渡し”を再現する実験事業の実施とそのための観光商品の開発・PRを支援する。桑名地域を伊勢神宮、熊野古道にいざなう三重県の北の玄関口としてPRすることにより、北勢地域だけでなく、三重県全域への観光客の誘致につなげる。	2,833
	地域振興部	桑名・員弁生活創造圏環境交流エリア構想推進事業費 RDF化・焼却発電施設一体整備のインパクトを生かした地域づくりを通じて、住民、団体、企業、行政等が連携して桑名・員弁生活創造圏内での資源循環等の環境への取組みを一層推進し、こうした活動を通じて圏域内外との交流が活発に行われる「環境交流エリア」の形成をめざし、「桑名・員弁生活創造圏環境交流エリア構想推進委員会」を中心に、戦略的プロジェクトの推進に取り組む。	4,903
	計		
津	生活部	安全・安心の通学路の整備システム推進事業費 子供たちへの交通安全教育と連携して、子供や教育現場、地域の発想を生かした安全・安心な通学路の整備を、学校・PTA・教育委員会・市町村・警察等との協働で行うとともに、このシステムを学校の交通安全教育の実践に活用する。	2,500
	健康福祉部	妊産婦メンタルヘルス向上システム構築事業費 16年度に妊産婦を対象に実施した詳細なアンケートと家庭訪問の結果等を利用して、市町村で実施可能な産後うつ等の要支援母子のスクリーニング方法の開発と試行、関係機関によるネットワークの創設、教育・啓発資料の開発を実施することにより、児童虐待防止や子育て支援の啓発等を推進する。	1,383
	健康福祉部	健康なまちづくりネットワーク推進事業費(新規) 地域住民が主体的に健康づくりに取り組めるよう、地域全体で協働して「健康なまちづくり」のための環境整備を進めるため、健康なまちづくりネットワーク(ヘルまちネット)への支援を実施する。	276
	計		

平成17年度 地域予算一覧

(単位:千円)

県民局名	主 担 部 局	事 業 名	事 業 費
松 阪	生活部	生活創造圏づくり交通事故のないまちづくり事業費 地域住民、PTA、老人クラブ、母親の会、企業、圏内3警察署、市町村、県民局各部を構成メンバーとして交通安全部会を立ち上げ、住民と行政が協働で作成した5本の協働プロジェクトを実践することにより、交通安全に対する住民意識の啓発と広域的な交通安全活動の充実を図る。	1,209
	農水商工部	丹(に)と神の道ネットワーク推進事業費 伊勢本街道周辺に点在している自然・歴史・文化・伝統・人的な地域資源を活用し、中山間地域の関係町村、NPO等が広域的に連携して、地域内外の交流を促進し、個性のある地域づくりを行う。	838
	農水商工部	松阪地域里地づくり実践事業費 ホトケドジョウ、メダカ等の希少動植物が確認され、素晴らしい自然環境が残っている松阪市山添町地内の谷地田において、地域住民と行政が協働で、環境にやさしい里地づくりモデルの検証とその環境啓発を行い、無農薬・減農薬の環境保全型農業の展開につなげる。	860
	農水商工部	松阪地域の観光振興につながる地産地消の定着化事業費(新規) 松阪地域における安全・安心な食糧供給体制を整備し、農地の環境保全を図り、かつ地域内外からの交流を図り豊かな地域を創る。また、「地産地消定着化実行委員会」等を設立し、地域住民と来訪者とのふれあいを通じた観光の活性化に繋げていく。	996
	計		3,903
南 勢 摩	地域振興部	「きらり」と輝く伊勢志摩づくり事業費(一部新規) 伊勢志摩生活創造圏ビジョンのテーマに基づく広域・協働事業を実施することにより、県民しあわせプランの協働目標である「きらりと輝く伊勢志摩みらいづくり」及び「2005年伊勢志摩再生」の実現を目指す。 (以下、事業を構成する取組の概要)	5,375
		・伊勢志摩きらり里親の支援 「伊勢志摩きらり千選」で掘り起こした地域資源を、伊勢志摩の新たな集客交流資源として魅力向上を図るため、保全活用する里親(地域住民組織、NPO、語り部等)に対して育成支援を行う。	(2,400)
		・みえのカキ安心システムの支援 伊勢志摩地域の特産品であるカキについて、生産者・飲食業者・行政が協働して食の安全に取り組むことにより、消費者の健康を守るとともに、三重のカキの付加価値を高め、地域の活性化と集客交流の促進につなげる。	(1,623)
		・外客誘致受入体制の整備(新規) 中部国際空港を起点とする外国人客の入り込みが期待されるなか、生活習慣や宗教上の食タブーなど、外国人客をもてなすうえで最低限必要なノウハウの取得に、地域の観光事業者や飲食店等と役割分担のうえ取り組む。	(1,352)
		計	5,375

平成17年度 地域予算一覧

(単位:千円)

県民局名	主 担 部 局	事 業 名	事 業 費
伊 賀	総合企画局	伊賀・関西戦略事業費(一部新規) 「伊賀・関西戦略」に基づき、歴史・文化の面でも、日常生活においても、伊賀地域と結びつきの強い関西地域において、伊賀の認知度を高めるための事業を実施するとともに、伊賀の交流促進につながる基盤整備のための取組みを実施する。また、伊賀地域と境界を接する他府県との県境を越えた交流の促進に取り組む。	3,278
	生活部	協働研究事業費 市民やNPOなどの団体から、住み良さ、豊かさを実感できる地域づくりについてのテーマの提案を受け、企画段階から市民等と行政が協働し施策形成していく場としての「協働塾」を設けることにより、それぞれの役割分担を明確にした地域づくりを進める。	1,648
	生活部	伊賀らしい風情形成事業(新規) 官民協働による地域づくりの仕組みや、伊賀びとのネットワーク等を活用し、伊賀の風情を伊賀らしさにこだわりながら形成することにより、住む人の生活に潤いを与え、訪れる人の心を豊かにする、誇りと思える地域づくりを行う。	1,960
	農水商工部	伊賀地域のほんまもん“旬味”発信事業費(新規) 食の安全・安心、健康志向などを踏まえ、地産地消(旬産旬消)を基本とした伊賀製品の販路開拓、新商品開発、消費者への普及啓発を行い、伊賀地域の活性化を図る。	2,045
	地域振興部	木津川流域水環境啓発事業費 木津川流域の県境や行政・民間の垣根を越えた流域圏づくりの促進と、水質、水量、治水、森林荒廃などの流域の多様な課題解決に向け、地域住民の水環境や森林環境に対する関心を高めるため、木津川流域リフレッシュ事業推進協議会や伊賀の森づくり委員会が実施する普及啓発事業を支援する。	750
	計		9,681
	紀 北	環境森林部	紀北環境スクール'05事業 環境学習情報センターと連携して、小学校高学年の子供たちを対象とした環境講座を開催し、子供たちの環境保全意識の高揚を図る。
環境森林部		産・官・学・市民連携尾鷲ヒノキクラフト振興支援事業費(新規) 生活の身近にある産品として尾鷲ヒノキを使ったクラフトの開発を進め、尾鷲ヒノキを地域内外住民により親しみやすくPRするとともに、観光資源として、紀北地域の顔づくりをめざし、新たな地域産業の育成、地域材の需要拡大を支援する。	800
農水商工部		東紀州の海・魅力ある漁村創造事業費(新規) 美しい東紀州の海を有効活用し地域活性化を図るために、協議会活動を通じて、情報収集・先進地調査等により、漁村・漁業者に体験観光等、漁村交流(もてなし)の気運を高め、来訪者の期待に応じた魅力ある漁村を創造する。	738
地域振興部		熊野古道ゲートウェイ集客交流構築事業費 熊野古道世界遺産登録を契機に、紀北地域を「熊野古道ゲートウェイ」として「体験型観光」を核とした広域的システムの確立を目指し、集客交流が民間主体へ移行できる状況を促進することを目的に試行事業を行う。	2,977
地域振興部		紀北紀南連携・熊野古道パワーアップ事業費(新規) *紀南県民局と連携 熊野古道世界遺産登録を契機に、古道を通じた人的交流と東紀州地域全体の経済の活性化につなげるため、地域住民の主体的な取組の支援を行うとともに、地域事業者が、産品と同時に地域及び熊野古道を売ってもらえるように紀北県民局と紀南県民局が連携した事業を展開する。	6,118
計			10,983

平成17年度 地域予算一覧

(単位:千円)

県民局名	主 担 部 局	事 業 名	事 業 費
紀 南	農水商工部	紀南地域園芸福祉実践支援事業費 15年度に策定した「紀南地域園芸福祉推進プラン」の示す基本的方向に沿って、これまでの活動成果を踏まえ、園芸福祉活動の定着化と面的拡大を図ることにより地域づくり、集客交流産業へと結びつけるために、園芸療法効果の実践、普及啓発、拠点づくり(人材育成、実践の場、交流の場)、園芸福祉を取り入れた暖地園芸の実践を支援する。	2,874
	地域振興部	紀南地域活性化推進事業費 地域内の課題への対処や地域資源の活用を検討した「紀南地域の振興策」に対応した具体的な取組みである紀南地域滞在促進モデル事業を市町村、地域内外の各種団体、地域住民等と協働で行う。	2,543
	地域振興部	紀北紀南連携・熊野古道パワーアップ事業費(新規) *紀北県民局と連携 熊野古道世界遺産登録を契機に、古道を通じた人的交流と東紀州地域全体の経済の活性化につなげるため、地域住民の主体的な取組の支援を行うとともに、地域事業者が、産品と同時に地域及び熊野古道を売ってもらえるように紀北県民局と紀南県民局が連携した事業を展開する。	7,338
	計		12,755
合 計			61,668